



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2008年12月7日 No.643

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>

このニュースへの
ご意見やご質問を
お寄せください



車イスでも本会議傍聴を

請願を全会一致採択 区長へ要望



車イスの方も社会参加は当たり前(写真と記事は関係ありません)

議会運営委員会は10月21日、議会のバリアフリー化を求める請願を全会一致で趣旨採択しました。あわせて、区議会本会議を車イスでも傍聴できるようにエレベーターの設置と傍聴席改修のための予算を区長に要望することになりました。

品川区議会に提出された請願は兼平勝子さんから4名の代表による「議会のバリアフリーについてを求める請願」。現在、車イスの方が本会議を傍聴する場合、職員に抱きかかえられて傍聴席へ移動します。

請願で兼平さんらは、自分たちの生活が話し合われる議会を傍聴したい。障害者のことを障害者の参加なしで決めてほしくない。傍聴できるようバリアフリー化してほしいと障害者が本会議を傍聴しやすく改善してほしいと訴えています。

請願審査で私(みやざき)は、車イスの方が排除されているのは改善が必要と請願への賛成を表明。テレビを観ればいいのではとの消極的意見(無所属クラ

ブ)もありましたが、請願は全会一致で趣旨採択されました。

来年度予算に対する議会側の要望について議長から説明があ

り、本会議場の傍聴席を車イスで傍聴できるようエレベーター設置と傍聴席改修の予算を区長に要求することになり、バリアフリー化へ前進しました。

海外調査の断念

来年度の海外調査 自・公・民が予算要求

区民の批判が強い海外調査。自民と民主が提案していた今年度の実施を断念しました。その一方で、来年度の海外調査実施のための予算を自民、民主に公明も加わって区長に要望することを決めました。

今年度の海外調査中止は、オーランドへの交流行事(自民、公明、民主が参加)があり準備できなかつた事情があります。一方、来年度の海外調査を実施するため自民、公明、民主が多数で区長への予算要求を押し切りました。議会の申し合わせでは、海外調査の実施を必要と

認めたとときに予算を要求することにしていきます。予算を先に組むのは申し合わせに反するもの。共産党は予算要求に反対。無所属クラブも反対しました。

自民党は、介護保険制度対策と障害者対策をスウェーデン・ストックホルムとドイツ・ベルで調査するというもの。一方、民主は行き先を示さずに障害者教育、障害者支援での海外調査を提案。また、無所属の会も行き先はなく地方分権と教育(適正規模、特別支援教育、教育改革)での海外調査を提案

しています。しかし、自民、民主、無所属の会の提案とも品川区のどうい問題を決済するために、どの都市のどんな経験を調査する必要があるのか分かりません。ひとり70万円も予算をかけるのに問題意識や必要性が明確でない海外調査では区民の批判は免れません。

都営住宅(地元割当)入居者募集のお知らせ

- (1) 募集住宅 地元割当
八潮5丁目 3DK 1戸
※単身者向け住宅の募集はありません。
- (2) 申込書配布期間：12月8日(月)まで
- (3) 申込書配布場所：区役所住宅課、各地域センター・文化センターなど
- (4) 申し込み受付期間
12月8日(月)の消印有効。

※品川生活と健康を守る会主催の入居相談会の問い合わせはTel.3773-2391へ。



ご希望の方は忘れずにお申し込みください。

無料 法律相談 は 12月12日(金)



弁護士が対応

会場：みやざき克俊事務所

電話 3786-6674